



行ったことある？ 近くで楽しい“コト体験”

近くにあるのに、意外に知らない、行ったことがない。そんな観光名所はありませんか。近場で体験や滞在を楽しむ“コト体験”で、身近な地域の魅力を発見しましょう。

伝統工芸を体験しよう

丹波伝統工芸公園 立杭陶の郷で 陶芸体験

日本六古窯の一つである丹波焼を見て、体験して、楽しめる施設。粘土を手でこねて器を作る「粘土細工」や、器に絵や字を書く「絵付け」があり、初めての人でも1時間ほどで気軽に体験できます。

丹波篠山市今田町上立杭3
☎079(597)2034 ☎079(597)3232 予約不要
開園時間:10時～17時 火曜休園
●粘土細工/小サイズ(500㌘)1,320円、大サイズ(900㌘)1,870円、絵付け/湯飲み770円、皿880円。送料は別途。
入園料:大人200円、小・中学生50円

陶芸体験の様子は
YouTubeでも



陶芸体験では、お礼の手紙をいただくこともあり、お客さまが完成品を自分のものとして使っていただいていること、人がつながっていくことを大変うれしく思っています。最近では窯元の路地散策を多くの人が楽しんでます。気軽に私たちのギャラリーを訪問してください。

丹波立杭陶磁器協同組合 理事長 市野 達也さん



お茶わん
つくるぞ!

この土の感触、
小学生以来で
懐かしいな♪

窯元路地歩きも楽しい

南北約4kmに広がる丹波焼の郷では、50軒以上ある窯元を巡って見学するのもおすすめです。狭い路地はまるで迷路のよう。散策気分でのんびり歩いてください。

丹波伝統工芸公園立杭陶の郷▶



丹波布伝承館で 織り体験

綿から糸を紡ぎ、手織りばたで織り上げる丹波布は、素朴な温かさが特長。丹波布伝承館では、幕末から明治の初めにかけて、佐治木綿として京都周辺で愛好された丹波布の全てが分かる展示コーナーや体験コーナーを設けています。体験コーナーでは、本格的な織り機「高機」を使い、1時間ほどで約15㌘四方の花瓶敷きが織り上がります。

丹波布は、綿をつむいだ糸をはじめ、素材のほとんどが丹波地域の自然由来のものです。糸を染める染料も丹波の自然の中にある草木、時には栗の皮も使います。丹波の自然の色、独自の風合いにぜひ触れてみてください。丹波布伝承館 指導員 上原ふき子さん



丹波市青垣町西芦田541-1
☎☎0795(80)5100
要予約
●800円
火曜休館(祝日の場合は翌日)、
年末年始休館

丹波布伝承館▶



問 丹波県民局産業振興課 ☎0795(73)3788 ☎0795(72)3077

インフォメーション イベント等は延期・中止 の場合があります

丹波新地域ビジョン(案)に関する 県民意見提出手続き(パブリック・ コメント)の実施について

令和4年3月に策定する丹波新地域ビジョンへの意見・提案を募集しています ①12月27日②～4年1月17日③ 郵便、ファクス、Eメール(記載様式は自由)、またはホームページからの簡易申請手続きで提

出 丹波県民局総務防災課ビジョン担当
☎0795(73)3724 ☎0795(72)3077
tambakem@pref.hyogo.lg.jp

丹波の森 新春書き初め展

丹波地域の小・中・高・特別支援学校の児童・生徒から一般の方までの書道作品を一堂に展示 ①1月26日②～30日③9時～17時④2月5日⑤～9日⑥9時～17時
①丹波の森公苑②四季の森生涯学習セン

ター ●無料 丹波の森公苑文化振興部
☎0795(72)5170 ☎0795(72)5164

丹波OB大学見学会参加者募集

①1月12日②10時30分～12時(教養講座) ②2月2日③13時～14時30分(特別講座) 丹波の森公苑 ●無料 前日までに氏名、電話番号を電話、ファクスで丹波の森公苑文化振興部へ ☎0795(72)5170 ☎0795(72)5164

開催中

大丹波ドライブスタンプラリー 1月31日④まで

兵庫と京都が連携する「大丹波」エリアで、上記2つの体験施設を含む観光スポット19カ所を対象のドライブスタンプラリーを開催しています。体験のほか、歴史景観、特産品販売など、お楽しみがいっぱい。巡ったスポットの数によって丹波ワイン、黒大豆うどん等、大丹波地域の特産品が当たるチャンスも。

